

元気になりたい方必見！  
やりがい満点！

# ひまわりプロジェクトはままっし

2525

〜元気のタネでニコニコ笑顔溢れる町に〜

「ひまわり」

花言葉は「崇拜 憧れ あなたを見つめる」

英名をサンフラワーともいいます。

太陽に向かって咲く花

最近ゆっくゆくと花を見たのはいつ頃だろうか...

花をみるとなぜか心が落ち着いて、

優しい気持ちになるから不思議だ

「ひまわり」「2525 (ニコニコ)」— 聞くだけで元気が出てきそうな言葉に惹かれて、2006年5月から浜松市でボランティア活動をしている塩崎明子さんにお話をうかがいました。

**主な活動内容はなんですか？**

畑づくり(草取り)、種の配布、種まきのボランティア、PR活動(各種イベント参加) ひまわり製品の開発・検討(ひまわり油、クッキー等)です。

そのほかに野菜づくり、ゴミ拾い、ボトルキャンプの回収等も行っていきます。

**この活動を始めたきっかけは？**

学生時代からまちづくりや地域活性化など、町を元気にしようという活動をしていました。

転勤で浜松に来て何かやりたいなと思ってたところ、桜並木のきれいな場所を見つけたんです。けれども雑草がひどくフェンスの塗装もはがれていて...もったいないなと思っただけです。ここにひまわりを植えたら、



みんなできれいにしようという気持ちになるんじゃないかなと思って始めました。

**これまでどのような苦労がありましたか？**

自然を相手にしているので、ナメクジや鳥にやられたり、雨で種が流れてもう一度蒔きなおしたこともありました。

今は畑が3つになり、限られた人数で畑を管理することも大変です。毎年試行錯誤しながらやっています。

**楽しかったことは何ですか？**

いっぱいあるんですが、仲間ができたことや、花が咲いたとき人がたくさんきてくれることが嬉しいです。

広がっていくことがいいですね。年齢問わず仲良くなれることも嬉しいです。

**どんな方が集まっているのですか？**

20〜30代を中心としています。子供から年輩の方まで参加しています。

はじめは甲斐で集めたり、会社の同僚や友達をかき集めたりしましたが、最近ひまわり畑を見て感動してくれた人や、「浜松を元気にしたい」という想いを持った方がどんどん集まってくれています！

**参加するためにはどうすればよいですか？**

左記までお気軽にお問い合わせください。

E-Mail [himawari2525project@yahoo.co.jp](mailto:himawari2525project@yahoo.co.jp)  
HP <http://2525.tv/>  
BLOG <http://himawari2525.hamazo.tv/>  
★スタッフ・協力者大募集!草取りだけの参加でもOK!!



**最後に一言！**

めさせひまわり100万本プロジェクト

ひまわりで結ぶ元気のネットワーク。浜松の人の手から広めていきませんか？

無料で種を配っています。ぜひ一緒に育てましょう！

☆活動の魅力☆

- 見る楽しみ
- 見せる楽しみ
- 育てる楽しみ
- つなげる楽しみ
- 食べる楽しみ
- 続ける楽しみ

楽しみがいつばいで  
元気になれる!!



代表・塩崎明子さんと長男の太凱(タイカ)くん。いつか太凱くんがひまわり畑を駆け回るのを楽しみにしているそうです。

## びょういん通信

最新

3T (テスラ: 磁場強度)

# MRI装置導入

### MRIの仕組み

人体が強い磁石の中に置かれると、体内の水素原子全てが決まった速さで回ります。このとき、決まった速さで回転している回数のことを周波数といいます。そこに同じ周波数の電波を与えると『共鳴』という現象が起こります。この共鳴という現象を用いて画像化するのがMRI(磁気共鳴画像)です。

当院は2010年4月より最新のMRI装置:Discovery MR750 3T(GE Healthcare)を導入しました。ここではその装置について紹介します。

## 3T MRIのメリットとデメリット

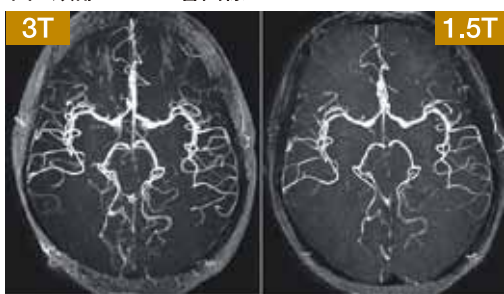
### デメリット

体に電波を当て続けると熱が発生し、体内に溜まっていきます。そのため全ての装置には安全機構が備わっていて必要以上に熱が溜まらないようになっていますが、この安全機構が働くと撮像が一時中断してしまいます。また、水素原子が速く回ると『共鳴』させるための電波がお腹のあたりで体内を通過しづらくなるため、特にお腹では暗くなる部分が表れて画像にムラが出やすくなります。

### メリット

MRIの磁石の力を強くすれば、水素原子はより速く回りだします。そうすると画像をきれいに撮るために必要な、体の中から出てくる信号も大きくなります。大きな信号が得られれば、画像をより細かくすることができます。したがって、磁石の力の強い3T装置では、現在広く普及している1.5T装置に比べて画像を細かく撮ることができるようになります(図1)。これは「今まで見えなかったものが見える可能性が高まる」ということです。

図1 頭部のMR血管画像



当院導入の3T MRIは、このデメリットが極力抑えられた最新鋭の装置です。

Discovery MR750 3T(GE Healthcare)は、磁場が高くなることのデメリットを極力抑えるための技術が搭載された最新鋭の装置で、日本では当院が初めて導入しました。デメリットを抑える技術として、検査部位ごとに装着する“コイル”という器具と撮像方法を開発することで、電波を当てる回数を減らすなどして体内に熱を蓄えにくくしています。これにより撮像を中断することが減ります。また、体に電波を送る場所

を4箇所にして画像のムラを減らすようになっています。さらにコイルの性能も向上させて、よりきれいに撮れるようにしています。

以上の工夫から、全身で細かくムラのないきれいな画像を安定して得ることができるようになりました。今後は頭部だけではなく、全身の検査においても正確な診断に役立てていきたいと考えています。

放射線部

